



まち つく
こんな街を創ります
 にし もと あきら
西本章



防災

さい がい つよ まち
災害に強い街づくり

- ◎ 崩落土砂の撤去と道路の緊急補修
- ◎ 用水路・下水道の整備・改修
- ◎ 避難情報の早期周知と避難所の開設

- ◎ 手城川など河川の改修と堆積土砂の撤去
- ◎ 浸水対策として大型ポンプの整備
- ◎ 復旧工事の現場監査・危険個所の点検

2018年7月の豪雨災害では 市内各地の被災現場を地域の方と一緒に歩いて状況を調査し、早期復旧と防災対策を市・県に要望し、工事が進んでいます。福山地域の全域にわたる豪雨・浸水対策は、急を要する課題として引き続きとりくみます。



改修前



改修後

人権・平和

ひと いのち かかや まち
人・命の輝く街づくり

- ◎ 「のびる文庫」の開設・絵本の読み聞かせ
- ◎ 不登校児童生徒・児童虐待への対応
- ◎ 「人権・平和」を大切にしている情報の発信と福山空襲の教訓を生かします

平和の原点は、相手の痛みのわかる
 心を持つ人間であること

沼田 鈴子

親交の厚かった沼田鈴子さんからいただきました。大切にしています。

地域・学校・家庭のなかでだれをも「ひとりぼっち」にさせない、自分が認められているという安心感、困ったとき助けてくれるという信頼感、こうした人権尊重の街づくりを進めてきました。「平和がだいすき」とは、一人ひとりの命が大切にされ、輝き守られ、戦争のない平和な社会を実現することです。

安心・安全

すべ ひと しあわ い まち
全ての人が幸せに生きる街づくり

- ◎ 登校時の児童への声かけ・見守り活動
- ◎ 子育て世代の支援(ネウボラ)
- ◎ 公園遊具の点検と整備
- ◎ 東福山駅のエレベーター設置
- ◎ 外国籍市民の相談窓口(翻訳タブレット)
- ◎ 街路灯・カーブミラーなどの設置
- ◎ 障がい者の総合相談窓口(クローバー)の設置、こども発達支援センターの充実

一人暮らしや高齢者の方への声かけ、登校時の子どもたちの見守り活動などを続けています。障がいを持つ人たちや家族の思いに寄り添った施策の実施。若い人たちとの意見交換を大切にし市政に反映させています。地域の要望を聞き実現してきました。子育て支援・高齢化社会の到来・国際化は大きな課題です。ソフト面・ハード面から、安心・安全な街づくりを続けて提案し実現していきます。

